

## 学会記事

◎第 11 回理事会 (35.4.25) 出席者：田中会長，本間，富樫両副会長，田中，八十島，西嶋，小野，末森専務の各理事。A. 協議事項：1) 改選理事選考世話人会から推薦のあつた後任会長，副会長，理事 6 名の候補者を承認。2) 関東地区常議員半数改選候補者選考世話人会から推薦のあつた 10 名の候補者を承認。3) 名誉員推挙については本年度は現行内規により選考すること。4) 中部支部の役員改選を承認し委嘱すること。

新支部長 橋本規明 名古屋工業大学教授

5) —1. 異形鉄筋コンクリートについて鋼材研究総合連絡委員会よりの研究委託の内容を明らかにし次回協議すること。—2. 入会金制度制定について次回協議すること。—3. 日本鋼材倶楽部よりの異形鉄筋とその設計計算法講習会開催(東京，名古屋，大阪，九州)の後援申入れについて検討すること。—4. PC技術協会主催のドイツ技師 Dr. Heinz Meise の Dividag Widman 工法の講演会を 5 月 12 日土木学会で開催することを了解。6) 3 月中会員入退会を承認。

B. 報告事項：3 月末会計報告，刊行物申込状況，4 月中の各種委員会報告。

### ◎各種委員会

1. 第 11 回会誌編集小委員会 (35.4.8) 出席者：田原委員長，田中(関西)，南部両委員。議事：1) 45 巻 4 号口絵写真およびニュースの選定，2) 45 巻 5 号の豆知識および編集後記の依頼，3) 45 巻 5 号の内容について最終的な打合わせを行なった。

2. 第 2 回土木賞委員会 (35.4.9) 出席者：沼田委員長，新井，小田，加納，佐藤，柴田(代伊地知)，田中，谷藤，星埜，水野，横道，樋浦，四野宮，米谷，庄司，富樫，八十島，田原，最上の各委員，杏掛，西脇の両編集幹事。議事：1) 審査報告書に関する主査の説明ならびに質疑応答を行なった。2) 審査に関し提出論文の整理。3) 委員会の運営に関し予選，決選の方法を決定した。

3. 理事候補者選考世話人会 (35.4.11) 出席者：平山復二郎，篠原武司，比田 正，小西一郎，飯吉精一，川村満雄，田中行男(代市嶋)，八十島義之助，末森専務理事。議事：任期満了の会長，副会長，理事 5 名および欠員 1 名の候補者を選考した。会長 沼田政矩，副会長 滝山 養，理事 阿部一郎，岡本東一郎，小倉宏三，小西一郎，佐藤 肇，林 泰造の各氏。

4. 夏期講習会第 1 回打合せ (35.4.15) 出席者：国分正胤，仁杉 巖(代菅原 操)，友永和夫，猪股俊司，渡辺和夫，田原保二，近藤謙三郎，齋藤義治(代松尾寿一)

五十嵐醇三，小早川貞三の各氏。議事：プレストレストコンクリートおよび高速道路の課題について協議されたが，PC 施工指針の改訂がこれには間に合わないので，高速道路だけで行なうこととなりあらためて協議することとなつた。

5. 第 4 回災害対策幹事会 (35.4.15) 出席者：岡田委員長，三木，森本，三浦，君島(代北原)，丸山の各幹事。議事：1) 幹事からの報告資料が提出された。なお，引続き新しい資料の提出を求めた。2) 各幹事所属における災害対策について説明があつた。3) 次回幹事会(5 月 9 日の予定)は各幹事より災害対策の研究テーマを提出することになつた。4) 運輸省 森本幹事は防災課久田安夫氏と交代すること。

6. 関東地区常議員候補者選考世話人会 (35.4.18) 出席者：最上武雄，尾之内由紀夫，田中倫治，杉野信吾の諸氏。議事：関東地区常議員 19 名のうち 10 名任期満了につき候補者を選考した。叶 清，関 好正，大塚全一，徳平 淳，内田隆滋，末沢不二雄，片岡 武，本間三郎，佐藤寛三，高野義雄。

7. フライアッシュ小委員会 (35.4.19) 出席者：国分委員長，高橋泰介，光岡 彰，久木田 精(代天本)，武藤正躬，本間 昶，三浦一郎，杉木六郎，山田順治，平野硬太郎(代石川)，平野生三郎，左右田孝男，石垣 茂，関 慎吾(代西沢)，水越達雄(代知久)の各委員，太齋幹事，国武寅藏，山崎寛司の両氏。議事：1) シンポジウムの講演を論文集別冊として発表する。原稿は 5 月 7 日までに提出すること。2) この委員会は耐久性その他について検討するため継続する。3) 耐久性試験の方法について次回委員会までに各委員検討の上決定する。4) 試験に参加予定箇所——東大，土研，鉄研，電研，セメント技術協会，電発，日本セメント，小野田セメント。

5) その他 1. シンポジウムの質疑応答の取りまとめ方法について審議。2. 各委員より提出の文献目録は次回までに別冊として配布。3. 次回は 6 月 21 日。

8. 第 11 回会誌編集委員会 (35.4.20) 出席者：田原委員長，後藤(東北)，田中(関西)，浅井(代倉島)，米沢(代土屋)，上東，南部(代西原)，寺島(代井前)，吉田，都，樋口，齋藤(代土居)，大西，中村，難波，梶野(代大河原)，海保，足立，田村の各委員。議事：1) 投稿原稿審査報告，2) 新規受付原稿審査委員の決定，3) 依頼原稿状況，4) 建設事業におけるエレクトロニクスの応用と題して講座を設ける原案を協議，5) 編集委員の交代について，6) 45 巻 6 号の内容を次のとおり内定した。

丹羽 新：陰極線オシロスコープによる定常地震動(変位・速度・加速度)の観測装置，稲垣・海淵：神戸市における下水道計画と将来の問題，永井莊七郎：伊勢湾台風時の和歌山県下の諸港湾における波浪の推定，三瀬 貞：大阪平野の推積粘土の土質化学的性質，藤田峻五：大阪環状線の計画および工事状況

について、 日黒顕清：加治橋の設計について、樋口芳朗：グラウトのコンシステンシー測定方法。

9. 第36回耐震工学委員会 (35.4.22) 出席者：沼田委員長、岡本、伊藤、星埜、最上、高田、友永、寺島(代鶴見)、田原、那須、久保の各委員。報告および協議事項：1) WCEE の準備状況報告、2) 地震工学論文作製および出版について、3) 国鉄委託研究について報告、4) 国際地震工学研修会の設置および Training Center の計画について、5) 国際協力組織について、6) 地震工学研究発表会の具体案は5月19日委員会までに作ることに。

10. 土木賞東京委員会 (35.4.27) 出席者：沼田委員長、新井、内山、小田、加納、佐藤、柴田(代)、谷藤、寺島、星埜、横田、富樫の各委員。記録：1) 予選有効投票はおのおの次のとおり。学術賞28、技術賞28、学術奨励賞27、2) 予選は可とするものを集計し、過半数を得たものを予選通過とする、3) その結果、学術賞4編、技術賞3編、学術奨励賞3編が予選を通過し、決選を求めることとなった。

11. 土木技術者資格研究委員会 (35.4.27) 出席者：鈴木委員長、尾之内、奥田(代三宅)、柿野、武井(代林)、西嶋、西松、比企、平山、藤森(代早川)、増山、和仁の各委員。議事：1) 委員会設置の趣旨説明、2) 作業の分担を決定、3) 幹事を設けること、4) 土木士制度制定に関する経緯を説明、5) 次回5月25日とする。

◎その他

フライアッシュのシンポジウム(35.4.19 13.00~17.00時 学会会議室)参加者約80名。演題および講師は次のとおり。

土木学会フライアッシュ小委員会の活動状況	.....委員長	国分	正胤
養生温度および養生中の湿度がフライアッシュを用いたコンクリートの強度におよぼす影響	} ...	国分	正胤
フライアッシュによるセメントの置き換え率がコンクリートの強度におよぼす影響		左右	孝男
フライアッシュ セメントの膨張収縮について		高野	俊介
AE コンクリートに用いるフライアッシュの吸着性について		三浦	一郎
フライアッシュを混和したモルタル中の鉄筋のサビ	.....	三浦	一郎
質問および論議		杉木	六郎
少量のフライアッシュを秤で計量した場合の計量誤差について	.....	関島	正志
プレバクト コンクリートの性質におよぼすフライアッシュの品質の影響について	.....	杉本	三吾
		土田	秀郎

フライアッシュがコンクリートと鉄筋との付着強度におよぼす影響 .....国分 正胤

ペーストによるフライアッシュの使用法 ..... 国分 正胤  
三村 通  
上野 精  
細谷 勇  
浩正

質問および論議

支 部 だ よ り

1. 中部支部

(1) 昭和35年度役員

支部長 橋本規明

常議員 船越春雄、大崎虎二、平川朋之、伊藤太郎、川村武夫(留任)、上野実昭(留任)

顧問 田淵寿郎、永田民也、花井又太郎、松本金吾、大林勇治、杉戸 清、前田一三、石田二郎

評議員 中安米蔵、豊田栄一、前島健雄、桑山三郎、和田恒広、高谷高一、片岡紀一、庄司儀夫、穂積健茂、小林庄平、吉田直茂、富谷 巖、荒井利一郎、永井時一、結城朝恭、四野宮哲郎、井上幸太郎、松見三郎、鈴木和平、鈴木誠一、上原要三郎、仁杉 巖、坂本貞雄、印南卓一、竹内孝熊、福永貞造、浜坂義男、大橋健一、和沢清吉、中谷茂一、榎 修仁、小谷金馬、水野太賀、伊藤政恵、八島 忠

幹事長 渡辺新三

幹事 小寺隆夫、高橋 光、角坂仁忠、別所正夫、金田一次、越村敏雄、高田 緑、富永正俊、小野一良、佐藤健吉、谷 重幸、加藤清一、宇佐見芳郎、栗田亀造、北原正一、滝淵清実、柳 卓也、藤本 得、内田正人、松久 勉、小林浩二、土方大次、倉田実三、長坂一彦、白井実次、鈴木和夫、菊田外次  
事務局 名古屋市昭和区御器所町 名古屋工業大学土木工学科内 TEL. (73) 2531

(2) 第1回幹事会 (昭和 35.4.12. 於トヨタビル内 アラスカ)

出席者：橋本支部長、渡辺幹事長、幹事 16 名

(3) 第1回役員会 (昭和 35.4.23~24. 於静岡県畑毛温泉栄家)

出席者：橋本支部長始め 22 名。

経過：23日 役員会で昭和35年度役員、昭和34年度決算、昭和35年度予算案、行事予定につき協議終了後懇談会宿泊、24日新丹那トンネル西口および東口工事、現場見学後解散。

2. 関西支部

第12回幹事会 (昭.35.4.26. 大阪合同庁舎8階近畿地方建設局企画室長室)

出席者：小西幹事長、石田、伊藤、八木、後藤、北村の各幹事。

土木学会誌 "合本用ファイル" 頒布

体 裁 : B5判 学会誌 12冊綴用、薄グリーン・クロス装、金文字入り  
頒 価 : 1部 140円 (〒30円) 申込方法 : 入金次第発送します

**編 集  
後 記**

総会を間近にひかえ何  
かと忙しい毎日です。土  
木賞の授賞者も決まり、  
編集者として原稿受付、論文審査、  
割付、校正等から、推せん文の作製  
までの過程を省みてただ感慨無量で  
す。

今年から土木賞も学術賞・技術賞  
に分かれすつきりした感がありま  
す。毎年力作が多く土木賞の選考に  
は関係者も頭を悩ましています。

3月号の論説「土木教育と土木技  
術」に対しましては、読後の感想が  
編集委員会宛きましたので、これら

は会員の声として最近忘れられた感  
もありますが“会員欄”へ掲載致し  
ました。今後も大いにこの欄をご利  
用下さい。読後の感想または記事に  
対する注文・疑問等がありましたら  
どしどしお寄せ下さい。学会誌は一  
つ一つの記事が会員一人一人のもの  
ですから、会員の皆さんと私達編集  
者とかが一体となつてよりよい学会誌  
に致しましょう。

今年度から編集部も強化され私達  
編集部員は少人数ながら“和”をモッ  
トとして常にマンネリズムに落ち  
入らないよう努めております。読者

からの反響は私達によりよい刺激と  
なりまた励みになります。

今月号は報告4編・資料・寄書・  
書評・会員欄……等、と久しぶりに  
平均した記事をもることができまし  
た。学会誌は毎月このようなもので  
ありたいと思います。

6月号も学会記事にありますよう  
に興味ある記事を用意しております  
ので御期待下さい。

最後に一人でも多くの方が総会に  
出席されんことを願ひながら……。

(事務局編集課 石塚・記)

# プレストレスト



# コンクリート

← デイビダーク工法



## 別子建設 K K

取締役社長 斎藤 武 幸

本 社 P.C 部 東京都新宿区荒木町 13  
相模原 P.C 工場 神奈川県相模原市下九沢 44  
新居浜 P.C 工場 愛媛県新居浜市磯浦乙 368

会員入退会について (昭和 35 年 4 月 30 日現在)

- |          |       |  |
|----------|-------|--|
| 1. 入 会   | 280 名 | (正 120, 学 114, 特 1 C 16, 特 2 12, 特 3 18) |
| 2. 退 会   | 50 名  | (正 46, 学 2, 特 3 2)                       |
| 3. 除 名 者 | 672 名 | (正 665, 学 7)                             |
| 4. 転 格   | 408 名 | (学より正へ 408)                              |

会 員 現 在 数 (昭和 35 年 4 月 30 日現在)

名誉員	賛助員	特 1 A	特 1 B	特 1 C	特 2	特 3	正員	学生員	増減	合計
26	30	17	17	94	122	119	13 343	832	-442	14 600

正 員	伊 東 辰 雄 君	鉄道塗装工業 K K 勤務	昭和 35 年 4 月 4 日死去	68 歳
正 員	諏 訪 頼 道 君	日建工業 K K 専務取締役	昭和 34 年 8 月 11 日死去	67 歳
正 員	浅 井 信 市 君	名古屋鉄道 K K 企画室監査課監査係長	昭和 35 年 3 月 28 日死去	37 歳

昭和 35 年 5 月 15 日印刷

印刷者 大沼正吉  
発行者 末森猛雄

定 価 100 円

昭和 35 年 5 月 15 日発行

印刷所 株式会社技報堂  
発行所 社団法人 土木学会

振替 東京 16828 番

土木学会誌 第 45 卷 第 5 号

東京都港区赤坂溜池 5 番地  
東京都新宿区四谷一丁目(外濠公園入口)

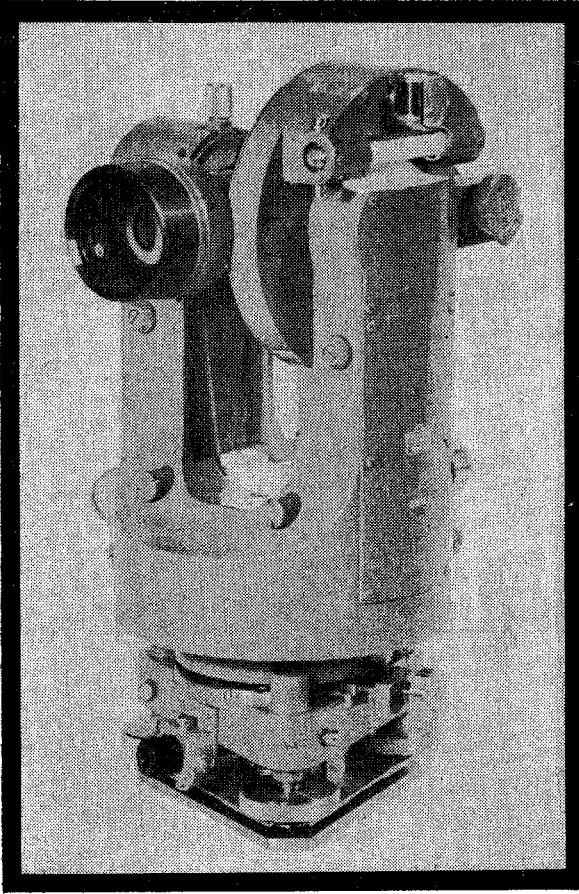
電話 (351) 5130・5138・5139 番

# Nikon

カメラの日本光学が

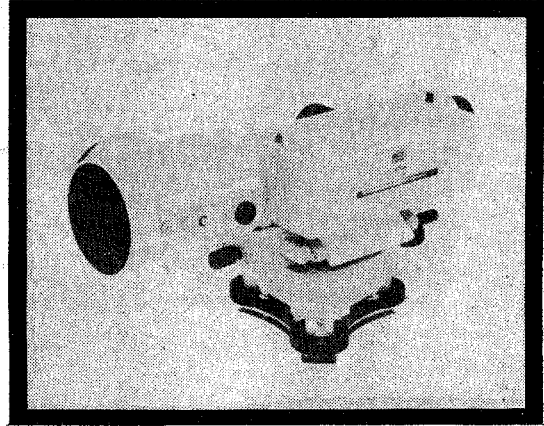
自信をもっておすすめする

# 測量機



## K型径緯儀

ガラス分度 12秒読み。光学系を利用して水平角・高低角が同時に読定でき、望遠鏡は対物有効径 40mm、倍率 27.6×で精密角測量に適します。



## レベルS型

望遠鏡は高性能で、気泡像は同視野観測できます。オプチカルマイクロと精密標尺により 0.1 mm の高低差まで読定できます。

### 特約店

- |                                    |                                |
|------------------------------------|--------------------------------|
| 岩崎測量器株式会社<br>札幌市北郷7丁目5番            | 株式会社上野や測量機械店<br>新潟市中央区南大通り4番5番 |
| 本郷通商株式会社<br>仙台市大町1番                | 株式会社旭商<br>名古屋市東区京橋1番2番5番       |
| 種本株式会社<br>大阪市木町2番                  | 金剛測量器株式会社<br>大阪市東区東船場1番        |
| 砂子小田路商社<br>仙台市大町2番0番               | 筒井測量器株式会社<br>新潟市中央区南大通り4番      |
| 須賀賀賀製作所<br>仙台市二丁目4番                | 有限会社片岡洋行<br>新潟市中央区南大通り4番       |
| 旭商東支店<br>東京都中央区東橋本1番2番             | 株式会社永興株式会社<br>東京都中央区東橋本1番2番    |
| 明光産業株式会社<br>東京都中央区小石川町1番1番地(林友会館内) |                                |



## 日本光学工業株式会社

本社・工場 東京都品川区大井森前町5447  
電話(771)代表 2111・3111  
営業所 東京都千代田区丸の内1丁目  
東京海上ビル新館8階電話(281) 4736~9  
新丸ビルサービスセンター 東京都千代田区丸の内1丁目  
新丸ビル1階 電話(271) 4978・5000  
大阪サービスセンター 大阪市北区梅田7番地  
大阪駅前梅田ビル5階電話(36) 2256~7  
札幌サービスセンター 札幌市大通西1~13  
大通ビル2階電話札幌(5) 7896・7938

カタログご希望の方は 誌名をハガキにご記入の上記にお申込みください。